令和6年1月２９日

関係者各位

国際基幹教育院長

教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
この度、金沢大学国際基幹教育院では、専任教員を下記のとおり募集いたします。
つきましては、関係各位への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員　テニュア・トラック准教授またはテニュア・トラック助教（任期5年、再任可）
テニュア付与基準の概略については、「12.勤務形態」を参照のこと

2. 着任時期　令和6年8月1日（またはそれ以降のなるべく早い時期）

3. 所　　属　金沢大学国際基幹教育院GS教育系
（未来創成教育環「GS教育企画部」（業務上の所属））

4. 職務内容　①数理・データサイエンス・AI分野に関連する授業の担当
（共通教育科目「AI入門」や大学院生向け「数理・データサイエンス・AI基盤」などの担当および関連新規科目の担当）
②未来創成教育環長が指定する業務
（教学マネジメントセンター業務のうち教学IRに関する業務、数理・データサイエンス・AI教育センターの業務など）

5. 専門分野　数理・データサイエンス・AIの関連分野

6. 応募資格　次のいずれの条件にも当てはまる者
(1) 博士の学位を有する者、または博士号と同等とみなされる研究業績がある者
(2) 大規模データを統計的に解析する高度な技能を有する者
(3) 上記4の職務内容を遂行する上での必要な資質・能力及び熱意を有する者

7. 提出書類　以下の(1)から(8)をすべて提出すること
(1) 履歴書（写真貼付）　（様式は別紙「I 個人調書」に従う）
(2) 研究業績　（様式は別紙「II 研究業績」に従う）
・共著者全員の氏名を書くこと
・査読の有無を論文ごとに明示すること（もしくは区別してリスト化すること）
・研究論文は学術雑誌と国際会議プロシーディングスに分けて記載すること
・研究論文には降順で番号を付し、SCI-Expanded(Science Citation Index Expanded)の登録論文誌に掲載されている場合は、番号欄（番号の下）に＊（ｱｽﾀﾘｽｸ）を付けること。
・投稿準備中および審査中の論文は原則として記載しないこと
(3) 主要論文の別刷り（５編以内、各１部、コピー可）
(4) 教育活動にかかる実績（大学・大学院等での担当授業科目、大学院での研究指導実績等）
（様式は別紙「III-1 教育活動について」に従う）
(5) 研究活動・学会及び社会活動の状況
（様式は別紙「III-2 研究活動について」及び「「III-3 学会・社会活動」に従う）

(6)　外部資金（科研費，政府出資事業など）の獲得状況
（様式は別紙「IV.外部資金の獲得状況について」に従う）
(7)　これまでの教育経験と着任後の教育・研究に関する抱負
（様式は別紙「V. 教育・研究に対する抱負」に記載してください。）
(8)　応募者の業績等を評価できる方２名の氏名と連絡先（A4用紙）

8. 選考方法　　一次選考（書類選考）及び二次選考（面接）
なお、面接の際、英語による模擬授業を行っていただきます。
選考委員には、専門分野の近い理工研究域の教員が加わります。
（なお、旅費等の経費は応募者負担となります）

9. 応募締切　　令和6年3月29日（金）必着

10. 書類提出先　　〒920-1192 石川県金沢市角間町　総合教育棟
金沢大学学務部基幹教育支援課基幹教育管理係
未来創成教育環教員選考担当宛

・応募は郵送（書留又は簡易書留）に依り、「未来創成教育環・教員応募書類在中」と朱書すること。
・提出された書類は原則返却せず、個人情報に留意して処分します。著書の現物を送付し返送を希望する場合は、郵送料相当の切手を貼り、宛先を記載した返信封筒を同封してください。
なお、提出書類に含まれる個人情報は本件以外の目的には使用しません。

11. 問合せ先　　金沢大学国際基幹教育院GS教育系長・垣内康孝
TEL：076-264-5752
電子メール：ilas-hisho@adm.kanazawa-u.ac.jp

12. 勤務形態：准教授又は助教（テニュア・トラック、任期は原則5年）
テニュア付与の可否については、任期満了前の所定の時期に研究・教育・その他実績に関する学内審査を行います．学内審査の結果に応じて、任期満了後にテニュア教授あるいは准教授への昇任、又はテニュア准教授あるいは助教への移行が可能です．　テニュア審査において、テニュア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長3年間）は、延長後の期間の最終年次に再度審査を実施します．
本学テニュア・トラック制度の規程については、次のURLをご覧ください．
https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf
※テニュア付与基準の概略
(1) 教育：担当科目を適切に運営して教育成果（講義設計・運用）が優れていると認められること （4.職務内容の①に関わること）
(2) 研究：国内外で、分野における研究成果が優れていると認められ、十分な競争的研究資金を獲得していること
(3) その他：両センターに関する業務計画を適切に立案し、その計画が達成されていること（4.職務内容の②に関わること）

13. その他
（1）国際基幹教育院の概要については、次のURLを御覧ください。
http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/

（2）金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

（3）職階・給与は、学歴・職務経験等を考慮した上で決定されます。給与規程及び就業規則については、下記の URL をご覧ください。なお、給与は文部科学省における新たな年俸制の枠組みを踏まえ、年俸制を適用します。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules

（4）金沢大学ではダイバーシティー研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/